



# ぞんにんじこ 存仁寺子ども会



へいせい ねん がつ はっこう  
平成29年3月7発行

ブルブルと震えながら登校した冬の寒さは過ぎ去って、ポカポカの春の足音が聞こえてきました。秋には散ってしまった花も芽が出るのを、今か今かと待ちわびているようです。季節がひとつずつ過ぎていくように、私たちも一つずつ年を重ねます。一年生は二年生になり二年生は三年生…六年生は中学一年生になります。あつと言う間の一年間であり、あつという間の六年間です。卒業式では、在校生や先生や家族の人は卒業生に向けて「おめでとう」の言葉を贈ります。卒業生は「ありがとう」の言葉を残します。六年間いろんなことを教えてくれた先生。ケンカもしたことあったけど、いっぱい遊んだ友だち。あたたかく、やさしく包み込んでくれた家族。いまこうして卒業式を迎えるのは、数えきれないほどの人の支えがあったのです。それは、卒業生に限ったことではありません。進級するみなさんも、いや、わたしたちひとりひとりが、たくさんのひとの「おかげさま」に支えられていたのです。

卒業式でのたくさんの「おめでとう」のは、自分がそれほどたくさんの人々に支えられていたという表れなのですね。卒業おめでとう。進級おめでとう。

これから予定  
3月12日(日)  
10時～12時子ども会

3月25日(日)  
名古屋別院参拝



お知らせ  
4月2日(日) 鈴鹿組はなまつり  
9時30分～12時  
亀山市田茂町法敬寺様会場



\* 今月のトピック \*

アミタさまに手を合わせましょう

蓮くんは、幼稚園でアミタさまの絵を描きました。蓮くんがその絵を持ち帰り、おばあちゃんに見せると、おばあちゃんは、蓮くんのアミタさまに向かつて手を合わせました。

「ナマンダブ、ナマンダブ。ありがたや、ありがたや」  
それから、おばあちゃんは、自分の部屋の壁に蓮くんのアミタさまを貼って、毎日その前を通るたびにナマンダブと手を合わせるようになりました。

「おばあちゃん、などほくの絵に手を合わせるの？」  
蓮くんが聞くと、おばあちゃんは答えました。

「アミタさまのことを思うと、つらそうしたくなるんじやよ。アミタさまは、ばあを助けるかと、約束してくださったるけえね」

蓮くんのおばあちゃんのよろこび、アミタさまを大切にし、アミタさまに手を合わせる日々を送りたいものですね。

(まだすみよ)



2017年（平成29年）

4月2日(日)



## 第11回 鈴鹿組はなまつりご案内



おしゃかさまのお誕生をみんなでお祝いします（雨でもおこないます）

### 【第1部】

- 9時00分 存仁寺集合 法敬寺さまへ移動
- 9時30分 受付
- 9時45分 日程説明
- 10時00分 おつとめ(らいはいのうた)  
灌仏(かんぶつ) (甘茶をかけます)

### 【第2部】

- 11時00分 音楽会
- 11時45分 解散



会場：法敬寺 亀山市田茂町152 ☎0595-82-0677

存仁寺から車で移動します。

持ち物：せいてん・お念珠

参加費：無料

おてらで  
あおう



申し込み 3月20日(日)までに存仁寺へお申し込み下さい

問い合わせ 存仁寺まで

(☎059-265-2625)

(携帯 090-1984-7088)

-----  
きりとり-----

2017.4.2(日) 鈴鹿組はなまつりに参加します

ふりがな  
名前

(男・女) / 幼児 才 / 学年(新) 小・中・高 年生 / 大人

ふりがな  
名前

(男・女) / 幼児 才 / 学年(新) 小・中・高 年生 / 大人

住所

電話

保護者

印

備考

